

平成27年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 税務課
 担当名: 税務システム担当
 内線: 7605 (単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B13	税務システム機能改修費			一般会計	総務費	徴税費	賦課徴収費	税務システム維持管理費	
事業期間	平成26年度～平成29年度	根拠法令	行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律	戦略項目		分野施策			
<p>1 事業の概要 「マイナンバー制度」施行に伴う税務システムの改修及びマイナンバー付番のためのデータクレンジングを行う。また、マイナンバーの付番の準備のため税務システムの宛名の整理(データマッチング)を行う。</p> <p>補助金交付決定による財源更正 (92,362千円) 契約差金発生に伴う減額</p> <p>(1) マイナンバー制度対応に係るシステム改修委託費 2,363千円 (2) データクレンジング業務委託費 438千円 (3) 税データマッチング業務委託費 9,639千円</p>				<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>ア マイナンバー制度対応に係るシステム改修委託費 212,607千円 「マイナンバー制度」施行に伴う税務システムのシステム改修を行う。</p> <p>イ データクレンジング業務委託費 83,544千円 税務システムの宛名情報と住基ネット情報・マイナンバーの紐付け(データクレンジング)等を行う。</p> <p>ウ 税データマッチング業務委託費 31,574千円 マイナンバーの付番の準備のため税務システムの宛名の整理(データマッチング)を行う。</p> <p>エ データクレンジングサーバ賃借料 1,970千円 データクレンジングを行うためのサーバを導入する。</p> <p>(2) 事業計画 平成27年度 税務システム改修・システム連携テスト 平成28年度 情報提供ネットワークシステムとの連携テスト・総合テスト、国の行政機関の情報連携開始 平成29年度 地方自治体の情報連携開始</p> <p>(3) 事業効果 ア マイナンバーの導入に伴い、納税者情報の管理が容易になり税務事務が効率化する。 イ 番号法により関係機関から必要情報を直接取得できるため、必要書類の提出不要等県民の負担軽減や証明書発行業務等サービスの迅速化が図られる。</p> <p>(4) 補正予算の概要 ア マイナンバー制度対応に係るシステム改修委託費 平成27年度社会保障・税番号制度システム整備費補助金交付決定に伴う財源更正 契約差金発生に伴う減額 イ データクレンジング業務委託費 契約差金発生に伴う減額 ウ 税データマッチング業務委託費 契約差金発生に伴う減額</p>					
<p>2 事業主体及び負担区分 事業主体: 県 (1) のうち補助対象経費(国2/3、県1/3) (平成27年度補助金 140,162千円)</p>									
<p>3 地方財政措置の状況 普通交付税(単位費用) (区分)総務費(款)徴税費(細目)徴税費 (細目)一般経費(積算内容)電算処理</p>									
<p>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.5人=14,250千円</p>									
予算額		財源内訳						一般財源	補正後の予算額
決定額	12,440	国庫支出金						104,802	317,255
現計額	329,695							281,895	